学力のHSNプロテイン～宝泉中　学習通信～夏休み号

令和４年７月１９日

いよいよ夏休み。夏休みは復習のチャンスです！この「復習」は１学期だけではありません。前の学年や小学校の内容にまで戻って、苦手だったところを復習してみましょう。そのつまずきが解消できると、２学期の授業の理解が深まります。

そのために、今回は学習端末の「ｅライブラリ」を使った学習法や学習の際のポイントを紹介していきます。

夏休みは復習のチャンス！ｅライブラリを活用しよう

１　前の学年（小学校の内容）も含め、基礎・基本の復習や確認テストをしよう

ｅライブラリは小１から中３の内容の問題が用意されています。また、単元の確認（まとめ）テストもあります。現時点で、**自分はどこまで理解しているのか、チェックをしてみましょう。**理解が甘かったところや、覚えていなかったところを中心にどんどん学習をしていきましょう。**ｅライブラリは確認テストを重ねると、ＡＩが各個人ごとに復習が必要な単元を判断し、アドバイスをしてくれます。**

２　ノートと学習端末を併用して学習しよう

ｅライブラリは学習端末を使用して学習をしていきますが、選択肢を選ぶだけの作業になってしまう人もいます。そこで、**学習端末を「問題用紙」的に扱い、まずは記述式で問題にチャレンジしましょう。そして、分からなかったところは、選択肢を表示するという段階的な学習にします。**すると、すべて選択肢から選ぶというやり方よりも学習効率が高まります。**手書きをすることは、記憶の定着につながります。また数学では、途中式をしっかり書きながら計算をすることが、「計算力」を高めるためにはとても有効です。**

３　毎日繰り返して学習しよう　（長期記憶になり、忘れにくくなります）

脳は何度も繰り返し見る情報は、重要な情報と判断し、長期記憶にする性質があります。この脳の性質を有効に使うための学習道具として、「何度も、手軽に復習できる」ｅライブラリはぴったりな道具と言えます。

４　学習の黄金比はインプット：アウトプット＝３：７

学習効率を高めるための、黄金比は３：７と言われています。つまり、**漢字や単語練習、教科書をノートに書くなどの「覚える」学習と比べて、問題を解くなど「思い出す」「考える」学習を２倍以上やるとよいという事です。**ｅライブラリを活用して問題をたくさん解いてみてください。

さらに、「ジョギングなどの軽く息が切れる運動は、脳に良い影響を与える」という論文もあります。３年生は部活を引退し、運動する機会が少なくなる人も多いと思います。夏休みは勉強だけでなく、ぜひ身体を動かして、身体も心もリフレッシュしながら過ごしましょう！

勉強に疲れたら筋トレをしよう！！

努力と筋肉は裏切らない！！